



高円宮杯 2015ホッケー日本リーグ 【 男子 】 第 1 節 第 2 日

開催日時 4 月 19 日 ( 日 ) 会場 駿河台大学ホッケー場 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 9:30	ALDER 飯能	6	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 5 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	Selrio 島根
第2試合 11:10	名古屋フラーテルホッケーチーム	10	$\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \\ 4 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	東京農業大学
第3試合 12:50	法政大学	1	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	LIEBE 栃木
第4試合 14:20	診療印刷	3	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	駿河台大学

【各試合の結果・詳細】

第1試合

ALDER 飯能 6  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 5 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 Selrio 島根

勝点 3 勝点 3  
1 勝 0 分 1 敗 1 勝 0 分 1 敗

<得点>

飯能 : 19分北里、50分浅見、55分福島、59分北里、59分草野、59分草野  
島根 :

<戦評>

島根のセンターパスにより試合が開始される。第1クォーターは飯能のペースで試合が進む。飯能#11北里が立て続けにゴールに迫るも得点には至らない。その後、飯能がペナルティーコーナーを獲得するも飯能#3塚田のシュートは島根#1GK和久利の好セーブに阻まれる。第2クォーターも飯能は攻撃の手を緩めない。19分飯能#11北里がペナルティーコーナーを決め先制点を挙げる。苦しい展開が続いていた島根だったが、立て続けにペナルティーコーナーを獲得。しかし、点数に繋げることは出来ない。第3クォーター、両チームとも激しい攻防が続くも得点にはならず。その後第4クォーター50分飯能#8浅見が貴重な追加点を挙げリードを広げる。サイドからうまくDFラインを崩し、55分飯能#9福島が3点目を決める。試合の流れをつかんだ飯能。59分飯能#11北里、#12草野が立て続けにゴールを決め、試合終了間際59分飯能#12草野が駄目押し1点を決め、6-1で飯能が圧勝した。

テクニカルオフィサー	馬場 治男	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	河村 美波		野澤 達

第2試合

名古屋フラーテルホッケーチーム 10  $\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \\ 4 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 東京農業大学

勝点 6 勝点 0  
2 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 2 敗

<得点>

名古屋 : 13分山部、17分畠山、17分小野、31分畠山、35分橘、41分竹中、48分川上、57分藤本、58分橘、59分藤本  
東農 : 6分小野

<戦評>

東農のセンターパスにより試合が開始される。第1クォーター、両チーム速いボール回しが続く。名古屋の速い展開に苦しんでいた東農だったが、うまくDFラインを崩し6分東農#6小野が先制点を挙げた。13分名古屋#10山部が押し込み同点に追いつく。第2クォーターは名古屋がペースをつかみだす。17分名古屋#16畠山、#4小野が立て続けにシュートを決める。その後も名古屋がゲームを支配する。第3クォーターも名古屋は攻撃の手を緩めない。31分名古屋#16畠山が4点目を決める。35分名古屋#17橘が押し込み5点目。その後41分名古屋#21竹中がシュートを決め、リードを広げる。1点を返したい東農だが名古屋の流れを崩すことが出来ない。第4クォーター48分名古屋#11川上がペナルティーコーナーを決めて7点目を挙げる。その後57分名古屋#9藤本、58分名古屋#17橘、59分名古屋#9藤本が見事なシュートを決め、10-1で名古屋が勝利した。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	野澤 美咲		穴井 猛司

第3試合

$$\text{法政大学 } 1 \left( \begin{array}{c} 1 - 0 \\ 0 - 0 \\ 0 - 1 \\ 0 - 0 \end{array} \right) 1 \text{ LIEBE 栃木}$$

勝点 1  
0 勝 1 分 1 敗

勝点 1  
0 勝 1 分 1 敗

<得点>

法政 : 3分松本  
栃木 : 36分那須

<戦評>

法政のセンターパスにより試合が開始される。第1クォーター3分法政#8松本が先制点を挙げる。その後は、両チームとも激しい攻防が続く。第2クォーター、お互いにチャンスはあるものの得点には届かず。第3クォーター開始早々法政がこの試合初めてとなるペナルティーコーナーを獲得するも追加点とはいかず。追いつきたい栃木。36分栃木#22大嶋の折り返しを#4那須がタッチシュートで決める。同点に追いつくと、その直後、栃木がペナルティーコーナーを獲得。逆転のチャンスだったがおしくもキーパーに阻まれ逆転とはいかなかった。第4クォーター、法政がペナルティーコーナーを獲得するも得点には繋げられない。その後栃木が絶好のチャンスを迎えるものの法政#19GK中尾が好セーブ。両チーム一歩も譲らず同点のまま1-1で試合が終了した。

テクニカルオフィサー	馬場 治男	アンパイア	富山 喜正
ジャッジ	河村 美波		中元 大輔

第4試合

$$\text{診療印刷 } 4 \left( \begin{array}{c} 1 - 0 \\ 1 - 0 \\ 0 - 0 \\ 2 - 0 \end{array} \right) 0 \text{ 駿河台大学}$$

勝点 6  
2 勝 0 分 0 敗

勝点 0  
0 勝 0 分 2 敗

<得点>

診療 : 5分星、25分横田、56分横田、57分千田  
駿河台 :

<戦評>

駿河台のセンターパスにより試合が開始される。第1クォーター5分診療#7星がペナルティーコーナーを決め先制点を挙げる。その後診療がペナルティーコーナーをもう一度取るものの追加点とはならない。第2クォーターも診療のペースでゲームが進む中25分診療#9横田が追加点を奪う。第3クォーターは両チームペナルティーコーナーを獲得するも得点には繋がらず。第4クォーター両チームの激しい攻防が続く。56分診療#9横田がシュートを決め、3点目を獲得する。その後57分診療#18千田が押し込み4点目を決める。流れは診療に。1点が欲しい駿河台だったが、診療の堅いDFを崩せずそのまま試合終了。4-0で診療が勝利した。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	成田 健一
ジャッジ	野澤 美咲		藤原 信幸



高円宮杯2015ホッケー日本リーグ 【男子】 第1節 第2日

開催日時 4月19日(日) 会場 山梨学院ホッケースタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 11:00～

天理大学ベアーズ	7	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 1 - 0 \\ 2 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	0	岐阜朝日クラブ
2 勝 0 分 0 敗 勝点 6				勝点 0 0 勝 0 分 2 敗

第2試合 12:40～

小矢部RED OX	0	$\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 0 - 1 \\ 0 - 3 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$	5	立命館大学ホリーズ
1 勝 0 分 1 敗 勝点 3				勝点 6 2 勝 0 分 0 敗

第3試合 14:20～

福井クラブ	0	$\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 0 - 0 \\ 0 - 0 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$	2	山梨学院OCTOBER EAGLES
0 勝 0 分 2 敗 勝点 0				勝点 6 2 勝 0 分 0 敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

天理大学ベアーズ 7  $\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 1 - 0 \\ 2 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$  0 岐阜朝日クラブ

勝点 6

勝点 0

2 勝 0 分 0 敗

0 勝 0 分 2 敗

得点	天理→3分橋本、14分橋本、30分山水、41分石川、42分黒川、49分金井田、51分瀧澤		
	岐阜朝日→		
戦評	天理大学ベアーズ対岐阜朝日クラブの試合は岐阜のセンターパスにより開始される。1Q3分天理大#10石川のセンタリングに#13橋本が合わせ先制する。1Q14分天理大#13橋本が追加点とする。そして2Q15分天理大#9山水がパスワークで相手DFを崩し得点する。その後も天理大の猛攻が続く。3Q11分早いリスタートからチャンスを作ると、#10石川が4点目とする。さらに13分天理大#8黒川がPSからシュートを決めきり点差を広げる。一方岐阜はGK#18田島が好セーブを見せる。しかし、勢いに乗る天理大は4Q4分#2金井田、6分#瀧澤が得点する。そのまま試合は終了し、1Q2-0、2Q1-0、3Q2-0、4Q2-0、計7-0で天理大が快勝する。		
テクニカルオフィサー	和田 千恵子	アンパイア	木下 英貴
ジャッジ	中村 新樹、久保山 優、土橋恵美子		高橋 英行

第2試合

小矢部RED OX 0  $\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 0 - 1 \\ 0 - 3 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$  5 立命館大学ホリーズ

勝点 3

勝点 6

1 勝 0 分 1 敗

2 勝 0 分 0 敗

得点	小矢部→		
	立命→22分木下、35分大橋、38分大橋、40分池田、60分近藤		
戦評	小矢部RED OX対立命館大学ホリーズの試合は立命大のセンターパスにより開始される。1Q両者PCを1本ずつ獲得するも得点には至らない。2Q8分立命大FB#25渡辺がシュートを打ち、そのリバウンドをMF#4木下が落ちて決めて先制点とする。3Q5分立命大FW#1大橋がヒットシュートを決め追加点を挙げると続く9分にもFW#1大橋がPCからプッシュシュートをゴール左隅に決める。さらに12分パスワークからMF#23池田が決め差を広げる。4Q小矢部が果敢に攻め込み12分PCを取得するが決めることができない。15分立命大FB#14亀井からのパスをフリーのFW#24近藤が冷静に決める。そのまま試合は終了し、1Q0-0、2Q0-1、3Q0-3、4Q0-1計0-5で立命大が勝利する。		
テクニカルオフィサー	橋本 一幸	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	斉藤 晃世、新井健史、矢崎 幹男		渡辺 道彦

第3試合

福井クラブ 0  $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$  2 山梨学院OCTOBER EAGLES

**勝点 0**

0 勝 0 分 2 敗

**勝点 6**

2 勝 0 分 0 敗

得点	福井→		
	山学→13分穴井、59分山崎		
戦評	福井クラブ対山梨学院OCTOBER EAGLESの試合は福井クラブのセンターパスにより開始される。1Q、4分に福井がPCを取得するも、山学#13藤原の好セーブにより、得点には至らない。対する山学は14分、#7穴井がドリブルで持ち込み、ヒットシュートを決め、0-1で山学がリードし1Qを終える。2Q、6・7分を立て続けに福井がPCを得るも決めきれない。3Q、両者共に果敢に攻撃するも点には繋がらず、0-1のまま3Qを終える。4Q、14分に山学#6山崎がリバースヒットで追加点をあげ、1Q0-1、2Q0-0、3Q0-0、4Q0-1、計0-2で山学が勝利する。		
テクニカルオフィサー	桜本 一幸		アンパイア
ジャッジ	古林 一平、手塚 果歩里、矢崎 幹男		
			小原 直也
			西澤 英一郎